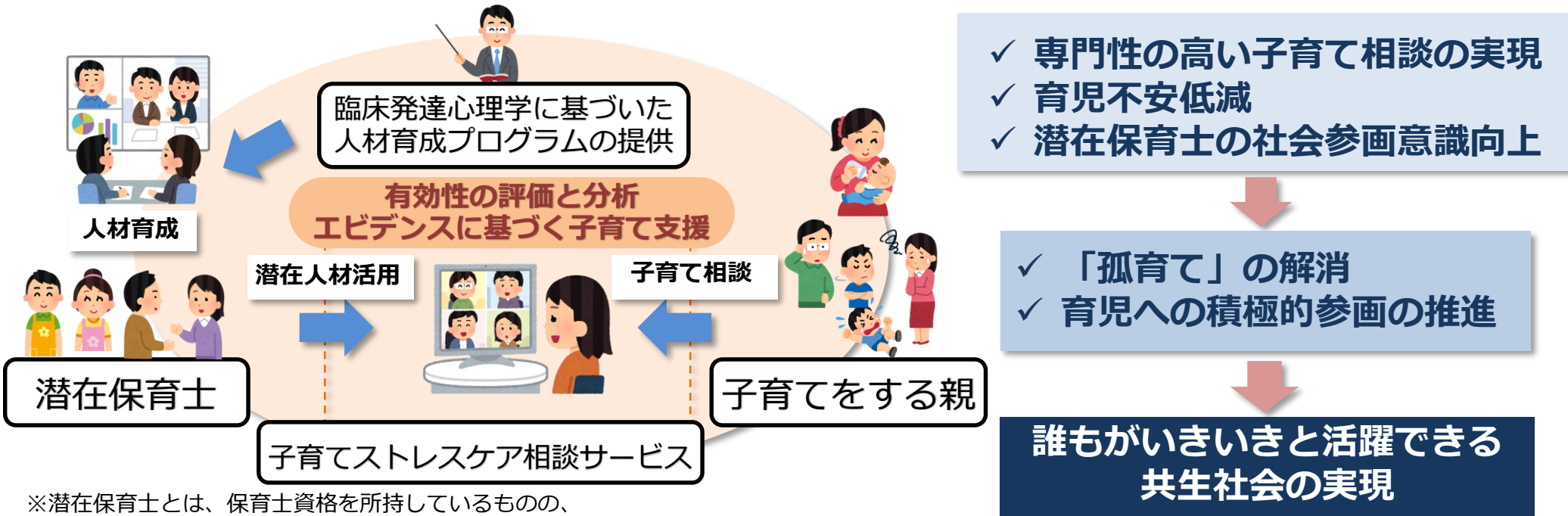


No.5

潜在保育士の活躍と親の「孤育て」 解消を目的とした「エビデンスに基づく 育児支援環境」の構築

0.8 億円程度
(事業期間 2 年間)

潜在保育士の人材育成を行い、在宅でチャットやオンラインにより親の育児不安相談に対応する「子育てストレスケアサービス」を提供し、その有効性を分析する。潜在保育士と子育てをする親をつなげ、「孤育て」の解消を目指す。



※潜在保育士とは、保育士資格を所持しているものの、
現在保育士として就業していない方のことを指す

○潜在保育士と親がつながり、共に子育てをする場を設定する

- ・ 潜在保育士の人数は年々増加している。また、**多くの親が育児不安を抱え、専門性の高い子育ての相談相手を求めている**。本提案事業では、潜在保育士が在宅にてチャットやオンラインで育児不安を抱える親と相談するサービスを提供する。
- ・ このサービスを利用した**親の心理状態の変化及び同サービスの活動を通じて復職した保育士の専門性・社会参画意識の変化**を、心理尺度を用いて調べ、**科学的有効性を備えた「エビデンスに基づく育児支援環境」**の構築を目指す。

事業実施による効果

親の育児不安低減、潜在保育士の社会参画意識向上に有効な「科学的エビデンスに基づく育児支援環境」を構築し、**誰もがいきいきと活躍できる共生社会の実現に貢献**。